

柳沢保育園のみなさん



第48号

今号の主な内容

- 市民議会 ①
- 一般質問 ②～③
- 議決一覧 / かっこうのさえずり / 今後の予定 ④

令和5年3月15日

発行責任者: 滝沢市議会議長 / 編集: 広報常任委員会

市民議会【25歳以上の市民編】



社会経済活動に第一線で携わっている、25歳以上の市民6名が市民議会の議員として、各自の経験や実績を活かしたさまざまな提案を行いました。その提案に対する議員からのコメントがあり、その後の懇談会では活発な意見交換が行われました。

滝沢市議会への理解と親しみを持つていただいた貴重な機会となりました。

1月29日(日)9時30分(議場)



私が滝沢市議会議員になつたら
『ココ』に力を入れます！

令和5年市民議会 開催

① 鍵本 桂さん



滝沢市民と政治の距離 44.49

私は、先の滝沢市長選挙等の有権者投票率44.49%を踏まえ、SNSや動画投稿サイトを活用し、市民が短時間でも市政を理解でき、興味が持てる環境づくりを行います。

さらに、外資系企業等から滝沢市の水を守る施策、本市食物自給率100%をめざす施策およびごみ処理問題に対応した持続可能な社会の構築の3つの政策にスピード感をもって取り組んでいきます。

② 佐々木 朋乃さん



くらしを巻き込む

私は、産業振興条例が理解されにくいくこと、市職員の人手不足、IT等の認知不足および難易度の高い若者定住等の課題を踏まえ、リアルアウトドアエリア、若い家族が移住しやすいエリア、農業チャレンジエリアおよび笑顔と健康を意識した高齢者が多いエリア等を構築し、それぞれの役割を明確にして連携・相乗の滝沢市をめざします。

④ 齊藤 祐和さん



農業に関する3つの提案

私は①高齢化や後継者不足に伴う耕作意欲の減退等に対し、農作業受注法人の立ち上げ②フードロス問題に対し提供側の余剰タイミングと支援を必要とする世帯とのマッチングに留意し、農作物を確実に届けられる仕組みづくり③高齢者や障がい者が生きがいを持って社会参画できる農福連携の具現化の3点に力を入れていきます。

⑤ 白澤 仁さん



“流入”を柱として市民生活に潤いを

私は「市民流入」「物とお金の流入」に着目し、市民の活気と元気をサポートする心身ともに健康な「たきざわづくり」を大事にしたいと考えています。「市民流入」は、新たな工業団地の誘致、子どもとの医療費無償化および高校生の通学費補助等です。「物とお金の流入」は、分れ南交差点付近に新たな公共商業施設の開発、特産品開発と流通開発等です。

⑥ 熊谷 勝文さん



不登校生徒の自立をめざして

私は、不登校生徒が自らの将来を主体的に考え、社会へ適応し自立できるように①関心度が低い本市に対し、不登校生徒に關した再調査を行い、再認識させること②フリースクールの認知度向上③複数の職業体験等を積極的に取り込んで、不登校生徒の五感に刺激を与えていくことの3点について努めています。